

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス KIDS DIARY出水教室		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年3月7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年3月7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月14日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている 支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされている 	個別支援計画に関しては、担当者会議やモニタリング等を通して、ニーズや懸念等に関してしっかりと議論し、把握した上で作成。説明も適切に行っている。質問や苦情に対してはその場で迅速に回答や説明を行い、保護者様やご利用者様の中に不安や曇りが無いよう努めている。	引き続き、関係機関と連携しながら、ご利用者様と保護者様が楽しく利用でき、日々成長に寄与できるよう努めていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> 活動プログラムが固定化されないように工夫されている 子どもは通所を楽しみにしている 事業所の支援に満足している 	療育活動のプログラムは常にチーム一丸となって企画している。飽きない、楽しい、成長が期待される、非日常体験ができる、みんなで協力できる…といった様々な観点から提案、実行している。御利用者様のリクエストも加味しながら、企画参加型の活動も取り入れている。	現状に満足すること無く、より良い療育や、より良い活動内容、より成長できるヒントを求めて日々試行錯誤していく。それと同時に職員の自己研鑽を繰り返していく。
3	<ul style="list-style-type: none"> 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができている 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされている 	ニーズやリスクに対して迅速な対応をする為に、平日頃から保護者様をはじめ、学校や相談事業所といった関係各所とも良好な関係構築を常に意識している。営業時間外の問い合わせや相談に関しても出来る限り対応し、ご利用者様のお役に立てるよう努めている。	引き続き、相談し易い、心の距離の近い関係性の構築を目指す。ご利用者様、保護者様ともに、日頃のコミュニケーションを通して些細な変化を見逃す事無く吸い上げ、職員間で共有することを心掛ける。ちょっとした事でも相談し易い関係性の構築を全職員が意識する。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がない 	今年度初めて、地元で開催されるマルシェでの出店に挑戦している。出店計画、宣伝、当日の流れ、人員配置など、全て子どもを中心に立案と実行をしている。その際に、地元の子供達や地域の方々との関わりもあったが、物怖じせず積極的に関わることができており、非常に貴重な経験となった。	回数は限られるが、貴重な経験として、引き続き積極的に地域との関わりを増やしていきたいと考えている。来年度に関しても地域のマルシェへの参加を予定している。その日に利用できない御利用者様に関しても、また違った形(顧客の形など)で参加を促していこうと計画している。
2	<ul style="list-style-type: none"> 父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていない 	平日はもちろん、土日もお仕事をされている方が圧倒的に多く、なかなかお声掛けをできないでいる。お聞きしてみたものの、保護者同士の連携を必要とされていなかったり、必要以上に関わりたくないと思われる方もおり、保護者同士の関係性に対する温度差もかなり大きい。まだ議論の余地はあると考える。	保護者同士の連携に関して、まずはその必要性に関して状況を把握していく。PTAや地域の子ども会などが次々と休止、廃止される中で、いわゆる保護者会ではなく、どのような連携が求められるのかについても議論の余地はあると考える。
3	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルに関して、保護者に周知、説明されていない 	感染症対策、安全計画、BCP計画、緊急対応など全てのマニュアルがある。定期的に委員会を開催し、訓練や情報の共有を行なっているが、社内での情報共有にとどまっている。避難訓練や交通安全教室などは、その都度連絡帳やお便りやSNSにも掲載しているが、実際に目を通す保護者様は一部にとどまっていると考える。	マニュアルの内容や必要性に応じて、担当者会議やモニタリングの後に説明する時間を設けようと考えている。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス KIDS DIARY 出水教室
------	----------------------------

公表日 令和7年 3月 14日

令和7年3月1日現在 30名(8名児)

利用児童数(弟)

回収数 24

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	5			・十分に確保されていると思う ・子どもたちがそれぞれに遊んでいても十分にスペースが確保されているように思う	もっと広くても良いかなと感じる：物理的に居室を広くすることはできないが、物の配置の工夫を行なう 整理整頓の徹底
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	3			・子どもの特性等、よく見てもらっていると思う	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	9			・段差もあまりなく、配慮されていると思う ・出来ているのかよく分からない ・入口に段差があるが、車いすの利用者がいないので大丈夫だと思う	入口に段差：入口に17cmの段差があるが、これまでのところ怪我は無い。引き続き細心の注意を払う
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	2			・会議の時に伺いする際にも、きちんと掃除や整理整頓がなされている ・広すぎる訳ではないが、療育のスペースは確保されている	
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	2			・子どものことをよく見てもらっている ・成長した部分や課題など、とてもわかりやすい	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	1	1		・いろいろな活動を考えられており、いろいろな体験をし、子どもの成長や経験になっていると思う	
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	2			・子どもの事を十分に把握した上で、計画が作成されている ・定期的に更新と説明がされている	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	4			・子どものことをよく見てもらっている	個別支援計画に関しては、担当者会議やモニタリングを通して、より丁寧な説明を行う。保護者様や関係機関としっかりとニーズを深掘りし、共有した上で計画設定を行う
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	3			・しっかりとした計画を立てていただいている ・スモールステップではありますが、日々	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1			・子ども達からのリクエストや新しいプログラムへの取り組み等とても工夫されている ・なかなかできない退出や経験もできている	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	13	8	3		・いろいろな子たちと活動することが出来ていると思う ・特に交流日は設定されていないようだ ・分からない	今年度初めて地域の自治体主催のマルシェに参加した。今後も地域との交流を積極的に行なっていく
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	1			・分かりやすく説明してもらっている	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	1			・会議やモニタリングの際に、本人の特性に合わせて分かり易く説明してもらっている	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	20	3	1		・いつも相談にはのっていただいているが、研修会などは無い ・個人的に情報共有をしている	いった形での家族支援は現在行っていない。ニーズと照らし合わせて、必要に応じて開催できればと考えている
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	22	2			・子どもの課題や成長など、様子を教えてもらっている ・送迎時にその日の様子などを教えてもらっている ・お面がはなぐみなど活用されてうまく	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	2			・相談の際、今の様子等も交えて分かり易く助言を買っている。送迎時等よく相談ののって貰ったり、助言等も買っている。メール等でも対応して貰い助かっている	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	3			・管理者の先生に限らず、どの職員の方も積極的に親身になって支援していただいている ・問題点に関する情報共有ができています	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	11	9		・今現在、他の保護者様との連携を必要とは思っていないが、必要が出てくるようであれば支援してほしい ・保護者同士の関わりはあまりない ・まだ期間が短くまだ参加したことがないのでどちらともいえない	コロナ時に開所した為、以降も保護者様と関わる行事はなかなか開催できていない。タイミングを見て何か開催できればと考えている。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	3	1		<ul style="list-style-type: none"> ・今現在、子どもが不安がっていることなどはないが、話をしっかりと聞いてくれると思うので対応してもらえと思う ・いつもスピーディに対応してもらっている ・経験したことがない 	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	3			<ul style="list-style-type: none"> ・すぐに連絡等取れるようにしてもらっている ・LINEでは便利でよく使わせてもらっている 	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	1			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちがする活動の様子や予定等を教えてもらっている ・おたよりやSNS等活用して、こまかく情報発信されている 	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	3			<ul style="list-style-type: none"> ・十分に注意して対応してもらっていると思う 	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・先生に任せてしまっており、私が説明を受けたのか、記憶がなくてわからない ・実際、災害が起きた時どうしていいかわからない ・全が把握できていない 	マニュアルもあり、訓練も定期的に行い、委員会も開催しているが、保護者様への周知に関しては不十分である
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	9			<ul style="list-style-type: none"> ・先生方に任せてしまっていることもあるが、子どもからも話は聞かないのでよく分からない ・実施されていると思うが知らない ・わからない 	活動として避難訓練を行ない、SNSやお便りでお伝えしてはいるが、保護者様への周知に関しては不十分である
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	9			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練や安全教室などを開催されているようである ・非常時の連絡系統は、実際に稼働した事は無いが内容がよく分からない 	安全計画も策定済みであり、定期的に委員会も開催しているが、保護者様への周知に関しては不十分である
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	2			<ul style="list-style-type: none"> ・ちょっと絆創膏を貼った程度の怪我でも、送迎の際に教えてくれる ・体調が悪い際にも早めに相談がされている 	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	2			<ul style="list-style-type: none"> ・先生の事も非常に信頼している ・子どもに対してとても温かく接してもらい、保護者の気持ちにも寄り添ってもらっている。親子共々日々感謝している 	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	23	1			<ul style="list-style-type: none"> ・休みの日でも行きたい！というように、とても楽しみにしている ・こどものその日のコンディションによって左右されるが、基本的には行ってくれる 	少し滞りが遅くなる：送迎のルートを工夫する等、ご利用者様、保護者様両方の理解と納得を得る努力をする
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	2			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの課題や成長を教えて頂き、相談にも対応して貰っている。何より通所していることで、子どもが成長していると感じている。 ・いつも柔軟に対応してもらえるので助かる 	どの職員が該当するのかを把握し、保護者様と積極的なコミュニケーションをはかる

